

自治会まちづくりミーティング（要旨）

自治会等の名称	那加第 1 自治会連合会
日 時	平成 26 年 7 月 11 日（金）19 時 00 分～20 時 30 分
場 所	那加西福祉センター
出 席 者	参加自治会長 18 名

<内容>

○市長あいさつ

○連合会長あいさつ

○総合計画・主要事業 説明

○懇談内容

テーマ①『新加納地区のサギ被害の改善』

テーマ②『狭隘な名鉄踏切、JR 踏切をはじめ、通学児童の安全確保に向けた整備』

テーマ③『芋ヶ瀬街道、土山交差点の抜本的な対策』

テーマ④『いちょう通り、長塚町 1 丁目交差点に右折レーンの設置』

テーマ⑤『いちょう通り、長塚町 1 丁目交差点より南の道路改良』

○懇談

テーマ①『新加納地区のサギ被害の改善』

<新加納第 1 自治会長>

当地区のサギ被害は、市のご協力もいただき、23 年度に新加納連合自治会が中心となり、樹木の伐採を実施し、減少傾向でした。しかし、本年度に入り、日吉神社境内に生息するサギは増え、臭いや糞害、昼夜の鳴き声による騒音、羽の飛散等があり、抜本的な対策が必要となっています。鳥獣保護法でサギが巣をかけたら、さわれないということもあり、サギの飛来前に枝の剪定、高所にある古い巣を消防団による放水、飛来直後に爆竹による脅し等いろいろ実施しましたが、効果がありませんでした。抜本的な対策として、古巣の撤去、そして、10 月～2 月頃に雑木林の高所部分の剪定を市にお願いしたい、援助をしていただきたいと思います。数十羽なら可愛いですが、数百羽になると公害になります。

<市長>

私も現場を見まして、数、羽の飛散、臭い、鳴き声等確認させていただきました。開発行為等による雑木林の減少に伴い、小規模な森にサギが密集する状況になっていると思います。状況の改善には、樹木の剪定、伐採が有効との判断もありますが、大切な樹木であったり、多額な費用を要する等、地権者、管理者での取り組みには限界があり、地域の住民のご理解とご協力が必要と感じます。市民のサギから被る被害を軽減させ、快適な生活環境の確保に寄与していきたい、また、サギのコロニーによる特殊要因があることなどから、自治会が実施する事業費の一部を助成する制度の創設を前向きに検討しています。

テーマ②『狭い名鉄踏切、JR 踏切をはじめ、通学児童の安全確保に向けた整備』

〈新加納第 4 自治会長〉

市道那 422 号線の改良と新加納駅前広場の整備が行われましたが、名鉄、JR 踏切を含む残された 650m は、道幅が 3~4m と狭く危険な状態です。那加第 1 小学校の児童 150 人前後が利用しており安全確保に向けた整備をお願いしたいです。

〈市長〉

市では、平成 22 年度から 26 年度にかけて、新加納地区の歴史、景観に配慮した安心で、安全なまちづくり実現に向けて、13 回のワークショップを行ってきました。整備された中山道から新加納駅の区間は、駅前広場を含め歩行者、とりわけ子供たちの安全な道づくりを地元の皆様の要望も含めて整備してまいりました。平成 27 年度~平成 31 年度の 5 カ年間で、引き続き新加納まちづくり 2 期事業を実施します。残された 650m の区間も地元の皆様とワークショップを重ねながら整備していきたいと考えています。

踏切の拡幅につきましては、交通量の多い箇所など、優先順位を付けて実施しております。すぐに新加納の踏切を拡幅することは難しい状況ですので、舗装のカラー化等安全対策を検討し、子供たちの安心・安全の確保に努めていきます。

テーマ③『芋ヶ瀬街道、土山交差点の抜本的な対策』

〈桐野町自治会長〉

芋ヶ瀬街道の土山交差点の信号機は、東進車両 1 回、西進車両 1 回、南北 1 回の 3 回で 1 サイクルの信号交差点で、(7 時~9 時頃)南進には、右折ラインが無いことから右折車両がある場合、直進車両は通ることが出来ず 30 台ぐらい車両が並び、琴が丘団地からは道路に出ることも出来ない状況になっています。長良川に鵜飼大橋がかかり、日野地内を通り、女子大通りを抜ける車両が増えてきていますので、南進車両を右折禁止にすることが 1 番と考えます。

〈市長〉

この交差点は、市民の皆様、通行をされる方々から、ご意見を頂いております。特に、朝の通勤時間帯は、市道の南北が 1 回で右折車線がないために渋滞の列が延びている現状です。暫定的な対策として、市道側の信号を南と北の 2 回に分け、東西南北 1 方向ずつの信号処理とすることを各務原警察署に相談をしました。警察の見解は、4 回の信号処理は住民の同意があれば可能ですが、信号待ち時間が長くなり渋滞の解消にはならない、現在の信号処理が最良との考えであるとの回答でした。土山の交差点周辺の渋滞対策については、右折ラインの設置が必要との認識から、県道長森・各務原線土山交差点改良を県に強く要望していきたいと考えます。

〈琴が丘自治会長〉

右折禁止を終日ではなく、通勤時間帯に限定しても交通事情が改善されると思います。桐野町地内、琴が丘団地を抜ける車両があり、朝だけでも右折禁止に出来ないでしょうか。

〈市長〉

右折禁止は警察公安の所管ですので、実態調査を含め警察と再度協議をしてみたいと考えます。

テーマ④『いちょう通り、長塚町 1 丁目交差点に右折レーンの設置』

〈長塚町自治会長〉

長塚の交差点は、右折ラインが設けてないので、1 台止まると後ろは行けない状態です。平成 29 年に開通予定の日野岩地大野線の改良工事に先立ち右折ラインの設置をお願いします。いちょう通りの大きい交差点では右折ラインがありますが、長塚の交差点だけありません。日野岩地大野線が平成 29 年に開通するそうですが、それまでの 3 年間だけでも右折ラインを設けていただきたい。

テーマ⑤『いちょう通り、長塚町 1 丁目交差点より南の道路改良』

〈那加の台自治会長〉

長塚町 1 丁目交差点から旧中山道までの市が管理している道路と旧中山道からイオンまでの県が管理している道路ですが、周辺に家屋、街路灯の設置が少ない道路で、スピードを出して通行する方が多くあります。道路幅も狭く、自転車等を避けるために対向車線側にはみ出して走る車もある状況です。特に、春、夏、冬休み等には、イオンに出かける小中学生等の自転車を見かけ、非常に危険な状況です。3 年後ぐらいに道路拡幅が行われると聞いていますが、歩行者、自転車の対策もご検討いただきたく思います。

〈市長〉

テーマ④・テーマ⑤は、関連がありますので、あわせてお答えさせていただきます。

まず、テーマ⑤につきましては、近年、イオン等の大型商業施設が出来たことによる通過交通が非常に増加し、市と県は、それぞれの管理区間の道路整備を行うように事業を進めています。具体的には、現況の道路幅員 5.5m を 15.5m に拡幅し、両側には、3m の自転車・歩行車道の設置を予定しており、安全に通行できるようにしたいと考えております。この事業は平成 27 年度から工事に着手し、28 年度完成を目指しております。

続きまして、テーマ④の交差点につきましては、今回の拡幅工事に合わせて、右折スペースを平成 28 年度に予定しており、車の流れはよくなると考えております。現況の交差点の右折スペースの設置につきましては、出来るだけ早く関係機関と調整したいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

〈追加提案〉『女性防火クラブについて』・『リサイクル奨励金について』

〈琴が丘自治会長〉

女性防火クラブのリスト作成等の要請が毎年ありますが、実質的な活動は何もされていないように思います。現在の女性防火クラブを効果的に変える検討をお願いします。

リサイクル奨励金について、当自治会でアルミ缶の資源回収を実施し、業者から 1,800 円から 3,000 円の売却代金がもらえます。それに対して市の奨励金は 100 円とか 200 円で、申請手間する書類等を考えると何のためにやっているのかわからないと思います。ご検討いただきたい。

〈市長〉

女性防火クラブは「一般家庭からの火災をなくしましょう」を合言葉に、各種訓練を行う防火クラブの集い、救命講習などをクラブ員の自主的な参加により活動を行っています。今後は、そういったご意見や活動いただいている女性防火クラブ員の方々などの意見を反映しながら、どのように活動したらよいか一度検証したいと思います。

リサイクル奨励金については、内容を確認し、後日ご返答させていただきます。